

新型コロナワクチンを接種した後も 感染症対策の継続を お願いします!!



どうしてワクチンを受けるの？



ワクチンを受けることで、新型コロナにかかりにくくなります！
体の中で新型コロナと戦う仕組みができて、ウイルスが入ってきたときにすぐに戦えるように準備します。



ワクチンを受けたらマスクをはずしてもいいの？

ワクチンを打ったからといって絶対にかからないわけではありません！
ワクチンを受けたあとも、マスクをつけたり手の消毒をしたり予防をすることが大切です。



ワクチンには、新型コロナウイルスの発症や重症化を予防する効果が期待されています。ワクチンを接種して免疫がつくまでに1～2週間程度かかります。
引き続き、マスクの着用や手指の消毒などの感染症対策をお願いします。



軽米町健康福祉課 健康づくり担当
軽米町大字軽米2-54-5（健康ふれあいセンター内）
電話：0195-46-4111 FAX：0195-46-2677



新型コロナワクチンとほかのワクチンは 同時に接種できません!!

原則として、新型コロナワクチンとほかのワクチンは同時に接種することができません。新型コロナワクチンとほかのワクチンは、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

※創傷時の破傷風トキソイド等、緊急を要するものに関しては、例外として2週間開けずに接種することが可能です。

ファイザー社製の
ワクチンの場合

新型コロナ
ワクチン
1
回目

新型コロナ
ワクチン
2
回目

8/18(水)

9/1(水)

9/22(水)

10/6(水)

2週間

3週間

2週間

ほかのワクチンの
接種が可能です。

この間にほかのワクチンの接種は
原則できません!

ほかのワクチンの
接種が可能です。

ほかのワクチンを接種できるのは、
コロナワクチン1回目を接種する2週間前の同じ曜日以前か
コロナワクチン2回目を接種した2週間後の同じ曜日以降です。



副反応が出たときは!?

◎発熱や痛み

- 市販の解熱鎮痛薬(イブプロフェンやロキソプロフェン等)で対応できます。
- 発熱時は水分を十分に接種してください。
- 胃潰瘍や腎機能障害、喘息などの持病がある方は医師にご相談ください。

◎かゆみや発赤

- かゆい場合は冷やしたり、抗ヒスタミン剤やステロイドの外用薬をぬると症状が軽くなります。こうした成分は市販の虫刺されの薬にも含まれています。